Rotary 第2820地区
Tsuchiura South Rotary Club Weekly Report 編集 土浦南RC会報委員会

土浦南ロータリークラブ 週報

八島広宣会員撮影

会長 海老原一郎　幹事 杉田一男
■ 例 会 場　ホテルマロウド筑波 TEL.029-822-3000
■ 例会日時　火曜日　12:30～13:30
■ 事 務 局　土浦市真鍋1-2-6 金塚ビル3F TEL 029-823-4524 FAX 029-869-9006
■ ホームページ　http://tsuchiura-src.jp
■ Eメール　t_minami@lapis.plala.or.jp

2020～2021年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

地区 HP　地区行事予定

2020 年 8 月 25 日　4 号
2020 年 8 月 18 日　第 1 例会報告

1．点　　鐘　海老原会長
2．ロータリーソング斉唱
　君が代・奉仕の理想（音楽のみ）
3．会長挨拶　海老原会長
4．新会員入会式・新会員紹介　海老原会長
　勝 田 会 員
5．前年度三役記念品贈呈　海老原会長
　清野直前会長，阿部直前幹事
　塚﨑直前ＳＡＡ
6．幹事報告　杉 田 幹 事
7．今月お誕生日の会員及びご夫人の紹介
　親睦活動委員会
8．委員会報告
9．ニコニコＢＯＸの発表・先月の集計発表
　説田副ＳＡＡ
10．2019-2020 年度決算・2020-2021 年度
　予算についての全員協議会
　杉 田 幹 事
11．卓　　話
　地区青少年奉仕・インターアクトについて
　楠　　会 員
12．点　　鐘　海老原会長

（司会進行：片岡哲ＳＡＡ）

本日のプログラム
「Go To トラベルキャンペーンと with コロナ時代の旅行」について，松本圭司会員の卓話でございます。

次週のプログラム
９月１日(火)の例会は，「会員増強出前卓話」として，地区クラブ奉仕委員会 会員増強委員長 石井浩一様（水戸南ＲＣ）をお迎え致します。

出席状況

会員数	出席数	出席免除	出席率	全員出席卓	3名以上欠席卓	メークアップ	出席訂正率
名	名	名	%	卓	卓	名	%
84	64	6	78.05	なし	5・6・7・8	9	89.02

【会長挨拶】

海老原　一　郎　会長

新年度も，2か月目に入りました。会長としての2度目の挨拶をさせていただきます。

7月の長梅雨の後の，酷暑といえる暑い日々が続いております。皆さん，いかが，お過ごしでしょうか。

また，お盆が明けて，すぐの例会ですが，今年のお盆は，皆さんいかがだったでしょうか？私事になりますが，コロナ禍の中，東京在住・勤務の娘二人には，帰って来ないようにと伝えました。娘二人と，お墓にご先祖様をお迎えに行けなかったのは，初めてのことです。お迎えに，行く時に，子供たちが一緒でないのは，私の家だけではありませんでした。本当に，寂しいお盆を過ごしました。これからも，終息が見えないコロナ禍の中，ウィズコロナで，新しい，生活習慣が広がるのかなと思っております。

先月，海老原年度の最初のイベントである家庭集会を2回開催いたしました。昨年までは，合計2回開催していましたが，コロナを考慮して密にならないようにと，計4回に分散開催とさせていただきました。参加していただいた会員には御礼申し上げます。今月4日に開催予定であった第3回目は，コロナの感染者が急に増えたので，25日に延期させていただきましたが，今夜は，さくらガーデンさんで，4回目予定の方の家庭集会があります。参加される会員さんよろしくお願いいたします。今年の，家庭集会では，コロナ禍ということもあり，会員のお一人お一人の状況をお聞きするという，今までとは違う内容もあり，ケガの功名ですが，このようなことも必要だった思った次第です。

さて，今月は「会員増強月間・拡大月間」です。皆さんも，ご存じの通り，当クラブは，昨年度，会員数が10名も減って，現在，83名です。2820地区においても，潮来ロータリークラブが解散したり，退会者数も増えているようです。先月の会長挨拶でも，クラブの会員増強が，私の年度での最重点目標と述べさせていただきました。数字としては，今年度の会員数純増2名といたしました。少し，目標が少ないとのご意見もあるでしょうが，コロナの収束が見えない現在，最低限の数字を掲げさせていただき，心の中では，90名の大台復活を期待しているところです。また，会員増強推進特別委員会を近々に設置し，会員増強に対する会員皆様のご支援・ご協力をお願いする次第です。そういった中，今日は非常にうれしいことに，この後佐藤　章さんの新会員の入会式があります。佐藤さんの詳しいことは，この後紹介されますが，幸先の良い出だしで，今後も会員増強どうかよろしくお願いします。

最後に，今後も，本当に暑い夏がまだ続くそうですので，体調管理に気を付けていただきますようお願いして，8月の会長挨拶とさせて頂きます。

【委員会報告】

雑誌委員会

井　坂　公　一　委員長

ロータリーの友8月号の記事を紹介させていただきます。

・3ページ

ホルガー・クナーク RI 会長のメッセージが載っています。

7月号でもお話ししましたが，英語の原文で読んでみたいと思われる方は下の URL からトライしてみてください。

・7ページ
今月号の特集として「私がロータリーを続ける理由，そしてその魅力」が掲載されています。
様々な問題に直面しながらもロータリーを続けてきた各クラブの会員に，なぜ退会を考えたか，そしてそれでも辞めずに踏みとどまったのはなぜか等の，各々の思いがつづられています。
会員増強につなげる意味でも，参考となるのではないでしょうか。
・12ページ
「世界が止まっても，彼らは止まらなかった」という記事で，海外の様々な職種のロータリアンが新型コロナウィルスに立ち向かった内容が書かれています。
・18ページ
新型コロナウィルスの影響で，初のバーチャルでの開催となった国際大会のダイジェストが載っています。詳細をご覧になりたい方はYouTubeで見られますので，19・20ページの下のURLから入ってください。2つ合計で約2時間半の動画ですが，日本語での同時通訳がされています。
・24ページ
ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識が掲載されています。
毎年，8～9月号と2号に渡って基礎知識が掲載され，この2号を読めば「米山とは何か」「特徴は」「寄付はどのように使われているか」等の基本的な情報がわかります。
今月号は「奨学金制度編」で，来月号が「寄付金・財政編」です。
私も含め，新しい会員の皆様には，ためになる記事だと思います。
・35ページ
先月号に引き続き，「ポール・ハリスとロータリー」の連載コミックです。今月は「ポールの生い立ち（後半）」です。ぜひご一読を。
・69ページ（タテ4ページ）
去年の1月に開催された2820地区第1分区IMの基調講演の要旨が載っています。
「岡倉天心の転換点～五浦という場のはたらき～」という題目で茨城大学小泉晋弥名誉教授によるお話しです。天心と五浦をめぐる逸話などが書かれていますので，ご興味のある方はぜひご一読ください。

【新会員挨拶】

佐　藤　　章　会員

明成法務グループとして司法書士，行政書士，土地家屋調査士でワンストップサービスを提供させて頂いております。東京，埼玉に続いて昨年7月につくばに事務所を開所させて頂きました。諸先輩方のご指導を仰ぎながら活動していきたいと思いますので今後とも宜しくお願い致します。

佐藤（さとう）　章（あきら）

生年月日	昭和49年10月23日
事業所名	明成法務グループ
役職名	執行役員
所在地	つくば市研究学園2-2-2
職業分類	司法書士法人
所属委員会	親睦活動委員会

【前年度三役記念品贈呈】　　清　野　宏　之　　直前会長

ロータリ―クラブに来るのか「こんなに楽しいのか」と感じております。私の年度は厳しい年度になりましたが阿部幹事，塚崎ＳＡ，皆さまのおかげで無事終えることができました。1年間本当にありがとうございました。

【2019-2020 年度決算全員協議会】　　議長　清　野　宏　之　直前会長

前年度決算報告　　清野宏之直前会長
決算内容詳細説明　井坂雄祐会計担当理事
監査報告　　説田賢哉監査

井坂会計担当理事

説田賢哉監査

8 月 11 日，クラブ事務局において，清野直前会長，阿部直前幹事，井坂会計担当理事，事務局の池田さんと監査をさせて頂きました。土浦南ロータリークラブ細則第１２条第４節の定めにより，2019 ～2020 年度 の 収支計算書等，関係諸帳簿，証憑書類等の提示を求め所定の監査をした結果，計算書類等は 当該年度の会務執行，並びにすべての財源，その使途及び当該年度末における財政状態を適正に表示し，合法かつ正確であると認めました。よって，ここに報告いたします。

拍手により承認

【2020-2021 年度予算全員協議会】　　海老原　一　郎　会長

収入の部では会員数が 10 名減により 230 万円の減収となります。今までは食事をした場合は会場費の負担はありませんでしたが，今後は会場費の支出が生じる。

会員増強しながら経費削減をしていきたいと思いますので宜しくお願いいたします。

（全会一致で了承された）

【卓　　話】

インターアクト委員会報告　　楠　　英　夫　地区インターアクト委員長

2019 年 7 月　台湾研修旅行（7/24 ～7/27）

昨年，東風高校は参加者なしでしたが，今年は，生徒３名・顧　問教諭で参加しました。台湾の第 3482 地区インターアクト委員会及びインターアクターの協力もあり，国際交流・台湾の様々な歴史や文化に触れる研修旅行となりました。

8 月　インターアクト年次大会（8/11）

第 23 回目となる大会は，つくば国際大学東風高校がホスト校となり『国際貢献を学ぶ，実践する』をテーマに千代田公民館で開催されました。

（参加者：159 名（高校関係 114 名・ロータリアン等 45 名））

基調講演は『ロヒンギャの子どもたちに明るい未来を』と題して，アウン　ティン氏に講演いただきました。

2020 年 2 月　青少年のための講演会（2/5）
鈴木もえみ先生（フリーアナウンサー･「ひらけ！ポンキッキ」8 代目お姉さん）に『ひらけ！ポンキッキから学んだハートのコミュニケーション～夢の扉の開き方～』とのテーマで講演いただきました。

その他　インターアクト例会出席（青少年委員会の参加）
インターアクト活動報告，赤い羽根募金（校内），
学校周辺清掃，花壇年間管理運営，
老人ホーム・保育園での交流・支援

※ 2019-2020 年度はこのような内容で活動を始めましたが，新型コロナウイルの影響で 2 月末頃から例会の開催など各活動ができなくなりました。

毎年行っている東風高校での新年度役員引継ぎ会もできませんでした。
また，3 年生の卒業を見送れなかったのは残念でした。

【家庭集会】

第３回　青少年奉仕委員会 (インターアクト委員会・ローターアクト委員会),
国際奉仕委員会，ロータリー財団委員会，米山記念奨学委員会
８/18　18 時～「さくらガーデン」にて開催
家庭集会において 片岡信彦ＰＧよりのお話

本日の家庭集会ですが，各委員会あるいは関連する委員会とともに委員長の自宅で開催しロータリーを語るのが始まりでした。ロータリーはアメリカから始まりましたので最初はファイア・サイド・ミーティング炉辺会合と言われていました。その後，家庭での集会も少なくなり情報集会と言われるようになり, 最新の手続要覧に情報集会の文字もなくなりましたが, ロータリアンに役立つことなら手続要覧になくてもクラブとして続けていくべきと思っています。

ロータリーにおいて 1 年間で皆さんの能力を発揮できるところは，皆さんが所属する委員会だけです。クラブ協議会など委員長の話をよく聞き各委員会の内容を理解してほしいと思っています。

毎回この席上で話していること，それは「挨拶をしよう！」ということです。名前を覚えるのが大変ですが，目線があったとき挨拶をすれば記憶に残ると思います。ロータリーの親睦という言葉はレクリエーションではなくフェローシップ友情です。そういう意味で，これからも言葉に出して挨拶したいと思っています。

ロータリー財団はアーチ・クランフが国際ロータリーの会長のとき世界でよいことをしようと呼びかけ始まりました。1917 年度の最初の寄付金は 26 ドル 50 セントでした。15 年後の 1932 年度の基金残高は 5 万ドルにすぎませんでした。しかしロータリーの始祖ポールハリスが 1947 年になくなりましたが , その時に財団への寄付金を , 一人 10 ドルで呼び掛けたところ 1 年半で 150 万ドルが集まりました。この資金をもとに国際親善奨学生を 18 人派遣しロータリー財団は大きく飛躍することになりました。第 2 回目の国際親善奨学生として国連難民高等弁務官となった緒方貞子さんが選ばれています。

1985 年に財団はポリオ撲滅に取り組み始めました。ロータリーが主導した事業に国連が共

鳴し , ユニセフ , 米国疾病センターとの共同で事業を行い , 最近ではビル・メリンダゲイツ財団から 35500 万ドルの補助金を頂き , 世界中のロータリアンも 2 億ドル以上の募金に成功したことは記憶に新しいものです。

私がガバナーの時にはポリオプラスへの寄付が 3 年間で一人当たり 150 ドル要請されました。2820 地区は 1 クラブを除き 1 年間で一人当たり 150 ドルの寄付を達成しました。このとき財団への一人当たりの寄付金は私の地区は日本 35 地区中第 1 位に輝きました。今でも記憶に残っています。

現在はグローバル補助金といいますが , 過去にはマッチンググラントという奉仕事業があり 2820 地区は日本の各地区の中では飛びぬけて多く実施していました。今でもグローバル補助金をタイバンコク中心に数多く実行しています。

今年度財団 100 周年ということでロータリーの友を始めガバナー事務所から多くの記事が発信されると思いますが , ぜひ皆さんにはこの 1 年ロータリー財団になじんでいただきたいと思っています。

家庭集会に因んでお話させて頂きましたが，本日は飲むだけではなく周りの皆さんとロータリーのこと，あるいはご自身の関心ごとを忌憚なく話し合って下さい。